



塩の道30kmうおーく

3月26日、物部町大栃から香南市赤岡町までの道のりを歩く土佐塩の道30kmうおーくが開催されました。これは土佐塩の道保存会の主催で行われ、今年で8回目。当日は81人の参加者が集まり、7時40分に大栃を出発。春の暖かな日差しの中、野に咲く花や鳥のさえずり、川のせせらぎに心癒やされながら、30kmの道のりを歩きました。参加者のひとり、「源太坂がきつかった！でも竹弁当がおいしかったし、いい汗をかきました」と話し、塩の道のウォーキングを満喫した様子でした。



目指せピッタリ!

2月21日、香北青少年センター周辺で、ピッタリ駅伝、ピッタリマラソン、ちびっこマラソンが開催されました。

ピッタリ駅伝、ピッタリマラソンでは、それぞれ参加者自身が設定したタイムを目指し、ちびっこマラソンでは速さが競われました。結果は次のとおりです。

- 【大会結果】各種目1位**
- ピッタリマラソン 小松慶久
  - ピッタリ駅伝(9チーム) 陸上A
  - ちびっこマラソン
    - 低学年女子 榎谷心寧
    - 低学年男子 宗石直樹
    - 高学年女子 池 結子
    - 高学年男子 橋本修乃介
- ※延べ参加者数89人

## 物部川に感謝する日 ようきてくれたね物部川

2月27日、高知工科大学で、物部川をテーマにしたイベント・ようきてくれたね物部川が開催されました。当日は、楠目・片地両小学校の児童や高知工科大生らが出演したミュージカル『いっしょに暮らしゆうがよ物部川』が披露されたほか、小学校での環境学習体験発表、流域クイズなどが行われ、物部川のことを楽しみながら学ぶ1日となりました。



## スポ少連絡協議会表彰 空手の2人に優秀賞

2月6日、宝町体育館で、平成27年度香美市スポーツ少年団連絡協議会表彰式が行われました。

この表彰は、各種スポーツ大会で優秀な成績を収めた個人や団体に贈られるもので、平成27年度は沖縄剛柔流空手道尚武館高知支部の山崎楓華さんと野久保達人さんに優秀賞が贈られました。

2人は、第16回オープントーナメント龍馬杯四国硬式空手道選手権大会の組手小学生女子4年の部と組手小学生男子3年の部に出場し、それぞれ3位入賞を果たしました。



▲山崎楓華さん(左)と野久保達人さん(右)

**日時** 5月29日(日) 12時〜17時  
**会場** 高知工科大学講堂

事前受付優先です(先着順・定員500人)。  
住所・氏名・電話番号・バス利用の有無についてご記入の上、Eメール・FAX・ハガキのいずれかでお申し込みください。  
※Eメールでのお申し込みは香美市公式ホームページの問い合わせフォームから。



小説家 京極夏彦  
(撮影:但馬一彦)

# 香美市合併10年記念事業 香美果界談義

いざなぎ流から妖怪まで

参加無料

■問い合わせ・申込先  
生涯学習振興課  
FAX ☎ 53 53  
53 1082  
52 226

**企画展** 高知県立歴史民俗資料館  
**いざなぎ流の里物部**

本展は、発足5年目を迎えた『いざなぎ流と物部川流域の文化を考える会』の活動や調査成果をもとに、いざなぎ流を中心として物部の歴史や民俗を紹介し、豊かな地域の文化の伝承について考えます。

- 期間 6月26日(日)まで
- 会場 県立歴史民俗資料館
- 展示 御幣や仮面などの祭り道具 暮らしや仕事の民具
- 関連企画 ※は申し込みが必要です  
入館無料!れきみんの日
- 5月3日(火・祝)

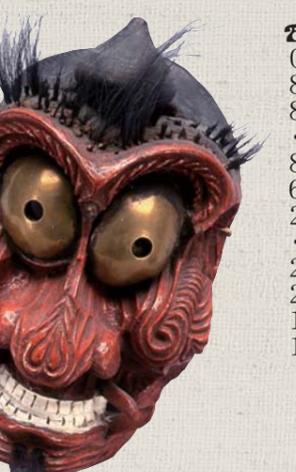
基調講演Ⅰ 『いざなぎ流の魅力と文化的価値』  
国立日本文化研究センター所長 小松和彦

基調講演Ⅱ 『いざなぎ流の通俗的な受容について』  
小説家 京極夏彦

いざなぎ流舞神楽 公演  
物部いざなぎ流神楽保存会

パネルディスカッション  
小松和彦 京極夏彦  
橋尾直和 (高知県立大学教授)  
梅野光興 (県立歴史民俗資料館学芸課チーフ)  
時久恵子 (香美市教育長)  
コーディネーター・中村直人 (高知工科大学教授)

【送迎バス】※申し込みが必要です  
奥物部ふれあいプラザ：11時発  
JR土佐山田駅前：11時20分発



- ◆特別公演 いざなぎ流神楽 ※  
5月7日(土) 13時〜16時
- ◆夏祭り いざなぎ流の呪術と神楽 ※  
5月8日(日) 10時〜16時30分
- 問い合わせ・申込先  
県立歴史民俗資料館  
☎ 088・862・2211